

手と手をつないで

新しい街づくり



第 3 号

平成 7 年 6 月 1 日

編集・発行  
南越谷地区コミュニティ推進協議会

平成6年度 事業報告

年 月 日	事 業 名
平成6年 4.	
5.	
6.	
7 11	第1回役員会
21	第1回全大会
8 2	第1回部会長会議
10	平成6年度総会
28	越谷市総合防災訓練への後援〔防災部会〕
9.	地域内高齢者(70歳以上)の実態調査及びアンケート〔福祉部会〕
10 1	広報紙創刊号発行〔広報・文化部会〕
30	地区内一斉清掃〔環境・衛生部会〕
	アンケート調査集計〔福祉部会〕
11. 26~27	地区文化祭の後援 球根配布〔広報・文化部会〕
12. 20	第2回全体会
平成7年 1 1	広報紙第2号発行〔広報・文化部会〕
31	コミ協先進地視察研修会、日上市助川町
2 1	防災マップ発行〔防災部会〕
22	こしがやコミュニティシンポジウム〔全市コミ協〕
25	通学路点検〔防災部会〕
3 19	地区内一斉清掃〔環境・衛生部会〕
19	第2回役員会

平成7年度 事業計画

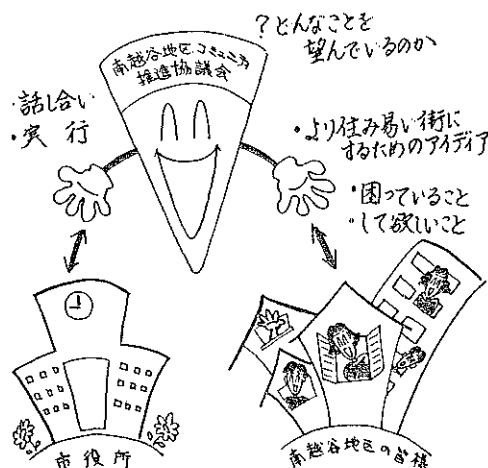
年 月 日	事 業 名
平成7年 4 5~15	総会に向けての各部会会議
19	第1回役員会
5. 13	総会
6 1	広報紙第3号発行〔広報・文化部会〕
	第1回全体会
7. 8	交通危険箇所調査〔環境・衛生部会〕
8.	第2回役員会
9.	
10 1	広報紙第4号発行〔広報・文化部会〕
29	地区内一斉清掃〔環境・衛生部会〕
	第2回全体会
11	地区文化祭の協力〔広報・文化部会〕
	コミ協先進地視察研修会
12.	第3回全体会
平成8年 1 1	広報紙第5号発行〔広報・文化部会〕
15	成人式後援
	交通危険箇所調査〔環境・衛生部会〕
2	第3回役員会
	地区合同防災訓練〔防災部会〕
3 24	第2回一斉清掃〔環境・衛生部会〕

防 災 部 会	①自主防災組織づくりの提案、助言、指導 ②南越谷地区防災組織図の作成 ③南越谷地区の防火施設の調査及びマップ作成 ④非常持ち出し常備品リスト作成、及び家庭への配布
福 祉 部 会	昨年のアンケート調査をもとに地域関係先と密接に協議を重ね、できることから実施協力していく。 (行楽、演芸、園芸、室内趣味の集会等々、下半期に予定)

平成七年度総会終了

五月十三日(水)平成七年度南越谷地区コミュニティ推進協議会が、開催されました。

平成六年度事業報告、並びに、平成七年度事業計画は、左記の通りです。





登戸西自治会長  
池田 利男

みとなってきました。人が生活していくうえで、ゴミは必ず生じます。そのゴミをどうしていくかが、地域に住

私達登戸西町会は、越谷市の南に位置し、純農村地帯であり、蒲生登戸新田となっていました。人口の増加に伴い、東武線以西の登戸新田を分割して自治会を発足したものです。昭和五十六年、南越谷地区の区画整理事業により、年々人口も増加し、世帯数も以前の数倍ともなり、地名も変更され、南越谷五丁目に改められました。

完成された街並みを、住宅地区に相應した街にしようとする環境美化をモットーに、町内が一体となって取り組んでおります。環境問題を提起しても、年々人口の増加と共に、ゴミ問題が地域の悩

これからも、自治会運営をより活性化するため、地域住民との話し合いをどの様にしていくか。会員相互の親睦を深めながら、地域発展に向け、より住み易い街にしていきたいと努力していくつもりです。

## わが南越谷

みどり会自治会長

戸部 藤 蔵

私は、昭和五十五年十二月に現在の東柳田町にきました。越谷駅の西側で、当時は、西口駅はありませんでした。家の前の公道は四米あったものの、それ自体の舗装、U字溝の舗装もなく、雨でも降れば田圃のようでした。人の流れも少なく、一日やっと三、四人位だったでしょう。此の付近のまわりは空地ばかりで、色々な野鳥や、水のある所では白き、エビガニやカエルも見られ、自然がいっぱいあった風景でした。当地区内には、水の流れる下水U字溝が無い所があり、又あっても、溝が細く浅い為に、排水が悪く、ふたが無い為に、塵芥が流入して非常

に危険でありました。その為、昭和五十八年五月、私と東柳田自治会長の磯塚さんと二人で、越谷市長に、U字溝の整備・下水や道路の舗装の新設を申請いたしました。現在は、越谷駅西口開設、踏切問題の解消、鉄道高架化、複線化、又平成九年には、複々線化も実現間近なので長年の宿願が叶います。

私の様な老人は、いつ、自治会や地区の皆様方にお世話になるかもしれませんので、元気なうちに町内のお役に立つ事があはれという事で、昭和五十六年より自治会の部長、その後二年には自治会長、西越走友会長をお引き受けし、現在に至っております。

# そろそろオープン

【交流館】



地域活動の場として、赤山交流館が五月一日にオープンしました。この施設は、地域コミュニティを支える公民館と自治会集会所の中間施設です。近い将来くる高齢化社会にむけてのボランティア活動の拠点であり、地域住民とのふれあい交流の場として施設への期待も大きく、オープン早々には、利用申し込み者の問い合わせが殺到しました。利用者の多くは、施設を囲む地域の人達ですが、施設から遠い住民からの問い合わせも少なくありません。利用者の評判も良く今後利用目的を地域の皆様に充分理解して頂きますようPRしていく事が必要と考えられます。(S)

## 成人式実行委員会発足

本年一月十五日、市内十三の会場に分かれて行われた成人式は、各地とも概ね成功裡に終了。当地区では、来年度の成人式に向けて、早くも、実行委員会が、六月七日(水)・発足する事になりました。今回は、新成人が各自治会より一名ずつ選出されており、新成人の意向が、より反映される予定です。又、昨年同様、公運協・自治会連合会・コミ協・スポレク・学校長と、多方面に亘る先輩諸氏の協力を頂き、会場は、富士中が予定されております。



## 発見がいっぱい!! 【児童館ヒマワリ】



児童福祉法に基づく児童厚生施設として、子ども達に健全な遊びを与え健康を増進し、情操を豊かにするために「天文と物理」の児童コスモスに続く科学館第二児童館「ヒマワリ」が竣工し五月五日子どもの日に開館しました。児童館「ヒマワリ」は「生物と環境」をテーマとし、自然に対する興味や関心を呼び起こし、遊びの中に科学する心を養うよう未知の世界を拓く電子顕微鏡室、パソコン室、培養室、実験室、視聴覚ホールそして、新鮮な驚きを味わい感ずるトマトの水耕栽培室展示室などがあります。遊戯室、幼児室もあります。行事案内等ご覧になり、希望の方は電話で申し込んで下さい。ご家族、お友達と出かけませんか? ▲名称の由来▼..... 「ヒマワリ」という名称は、市内の小・中学校を対象に一般公募し、その中から選ばれたものです。生命の源である太陽に向かって咲くヒマワリは、児童館のテーマ「生物と環境」にふさわしく、子ども達の健やかな成長や希望をあらわし、明るいイメージで親しみやすいことなどからこの名称がつけられたものです。(I)

## 耳よりの話



- 6月4日(日) 清掃美化運動 市内各駅周辺(市環、保課)
- 6月上旬 ハナショウブ(宮本町)見頃
- 6月8、9、10日 花の展覧会(市役所)
- 7月21日(金) ホタル鑑賞会(出羽公園)
- 8月26、27日 お化け大会(児童館コスモス)

## 編集後記

兵庫のあの大地震からのショックも癒えない三月二十一日、日本中を震撼させた地下鉄サリン事件がおこりました。それから約五十日、一億二千万の国民がテレビの前に釘づけとなり、異常な緊張感のまま、ついにオウム真理教代表逮捕という日を迎え、事件の解明が始まる事になりました。南越谷地区でも犠牲者が出ており、遺族の悔しさ、悲しさは、想像に余りあるものがあります。今、緑の濃淡が目に見える美しい日本のどこにこんな恐ろしい計画が潜行していたのか、日本は世界一安全な国であるという安心感にどっぷり浸ってしまっていた我々にとって、何とも云えぬ苦しい思いのする大きな事件でした。さて、このコミ協紙も二号発刊の運びとなりました。今回は「赤山交流館」児童館「ヒマワリ」の相次ぐ利用開始のうれしいニュースをお届けする事ができました。どうか皆様の活発な御利用をお願いいたします。尚、御意見、情報、何でも結構です。御連絡お待ちしております。

連絡先 南越谷公民館  
コミ協広報部会  
電話 85-3708